

実習や就労に関する取組

【平成27年度第2回事業所参観日】（2月）

2月2日、本年度第2回目の事業所参観日を行いました。今年度、実習でお世話になった企業や事業所からも多数の参加がありました。実習で受け入れてくださった皆様にも、学校で学習している普段の子どもたちの様子を見ていただく事ができました。

第2回目では、次の内容の説明や、多くの障害者雇用や現場実習の受け入れを行っている企業の方の講演、また、授業参観もしていただきました。50社68名の参加がありました。

- * 高等部の概要や現場実習の説明（倉敷まきび支援学校進路指導主事）
- * 講演（青山商事株式会社 井原商品センター 細川孝志氏）
- * 高等部の授業や作業学習を中心に参観

< 高等部・現場実習の説明 >



< 講演 >



「障害者雇用の実際」と題しての講演は、障害のある方を現場で雇用しての日々の具体的なお話で、非常に分かりやすかったです。受け入れる企業で社内研修会も行っているとのことでした。また、就労はゴールではなくスタートであり、継続していくことが大切。そのためには、保護者の協力も必要というお話もありました。講演終了後、受け入れに当たっての具体的な質問も出ました。



【パンの出張販売】（2月）

地域の方のご協力をいただき、真備支所、ぶどうの家、総社市役所で、パン工房『ドリーム』が出張販売を行いました。



パン販売を楽しみにしていただくお客様のために3カ所で出張販売を行いました。搬入から販売のためのセッティング、片付けもしました。

初めての試みに、緊張するのでは・・・という教師の心配をよそに、生徒たちは生き生きとした表情でお客様とやりとりをしていました。



自分たちが地域に出て販売することでお客様をより身近に感じ、一層自信を身に付けて帰ってきました。

地域の皆様のご理解ご協力をいただきながら、来年度も継続して取り組んでいきたいと思っています。

